

「介護の現場を守るための署名」にご協力頂いた皆様へ

お礼

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は公益財団法人日本認知症グループホーム協会東京都支部、ならびに社会福祉法人泉湧く家に対し、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

さて、このたびは「介護の現場を守るための署名」活動にご協力を賜り本当にありがとうございました。

短い期間にもかかわらず多くの皆さまのご賛同を賜り、公益財団法人日本認知症グループホーム協会を含む11団体合わせて、約181万9千筆（うち日本認知症グループホーム協会取扱分77,054筆、社会福祉法人泉湧く家取扱分834筆、11月22日現在）もの方々の署名を集めることができました。

これは、介護関係者の要請署名としては過去最大規模のものとなりました。

去る11月15日には、日本認知症グループホーム協会の河崎会長らが、首相官邸・財務省・厚生労働省にて管官房長官・麻生財務大臣・加藤厚生労働大臣にそれぞれ直接面会し、社会保障財源の確保を強く訴えました。

このことは、福祉・医療の業界紙はもとより、朝日新聞デジタル版など各方面から注目され、報道で取り上げていただきました。

今回の署名活動には、多くの皆さまが熱心に取り組んでくださいました。

早朝の公園に集まる高齢者の方に、一人ひとり声をかけてくださった方。台風が接近する中、署名集めに回って下さった方。本当に頭が下がる思いです。

加えて、当法人や職員に多くの激励のお言葉をいただきました。

本当にありがとうございます。

私どもは、これからも地域にしっかりと根差した福祉事業を行うべく、皆様ひとりひとりの声に耳を傾け、一層努力して参る所存でございます。

何卒、変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

今回の「介護現場を守る署名」に、多くの皆様よりご協力頂きました事に心よりお感謝を申し上げ、書面にて取り急ぎお礼申し上げます。

平成29年11月25日

公益財団法人日本認知症グループホーム協会
前副会長・理事、東京都支部顧問
社会福祉法人 泉湧く家 理事長
宮 長 定 男

社会福祉法人 泉湧く家
職 員 一 同